

2022  
▼  
2032

概要版

三田

織りなす未来都市

「さと」が  
「まち」  
「ひと」

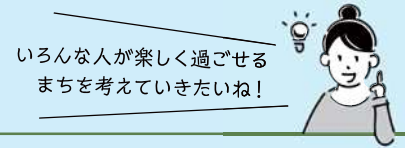


# 第5次 三田市総合計画

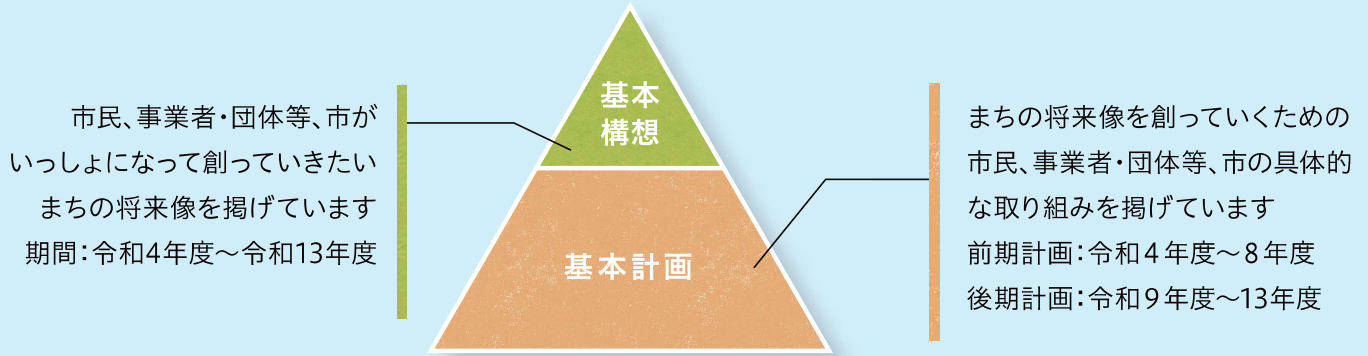


三田市  
SANDA CITY

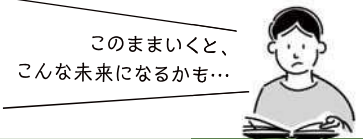
# 総合計画はまちの未来図です



10年後の目指す姿とそれを実現するために市民、事業者・団体等、市ができることを書いたものです。



## 三田のいまとこれから

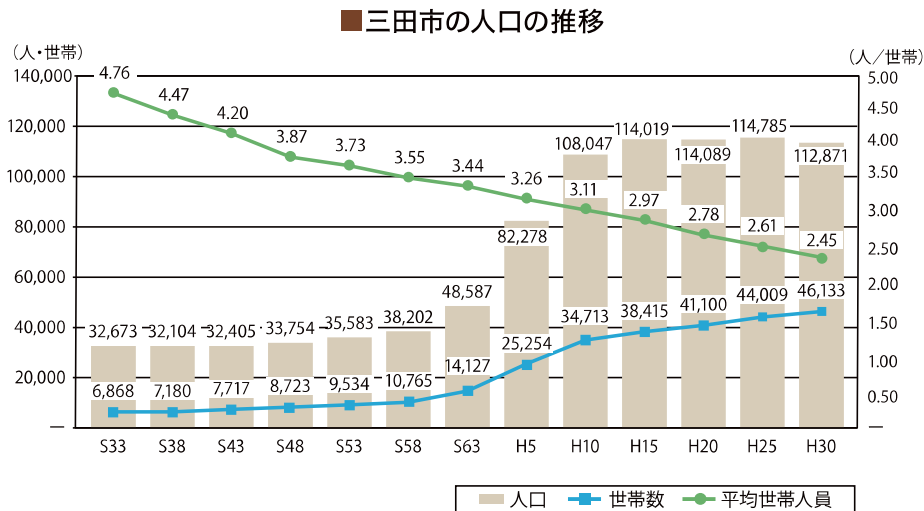


### 人口／これまでの推移

三田の人口は、昭和56(1981)年から、ニュータウンへの入居を皮切りに急激に人口が増加しました。

特に、昭和62(1987)年から平成8(1996)年まで10年連続で人口増加率日本一になるほどの状況でした。平成12年(2000年)には人口は11万人に達しました。

その後、増加ペースは緩やかになり、平成25(2013)年以降は減少に転じています。

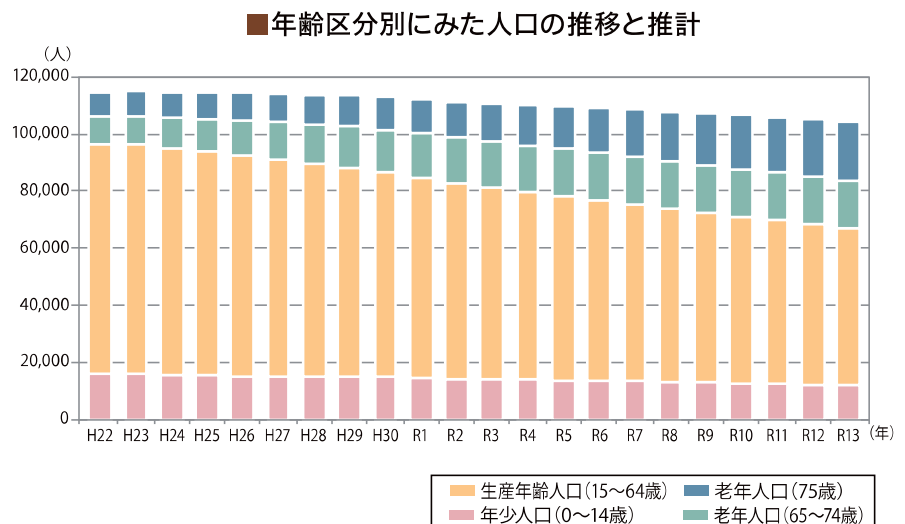


### 人口／今後の見込み

三田の住民基本台帳人口に占める65歳から74歳までの人口比率は、平成22(2010)年から令和2年(2020)年までの10年間で約6%、75歳以上の人口比率は約4%増加しています。

一方で15歳から64歳までの人口比率は同10年間で約9%、0～14歳人口は約1%減少しています。

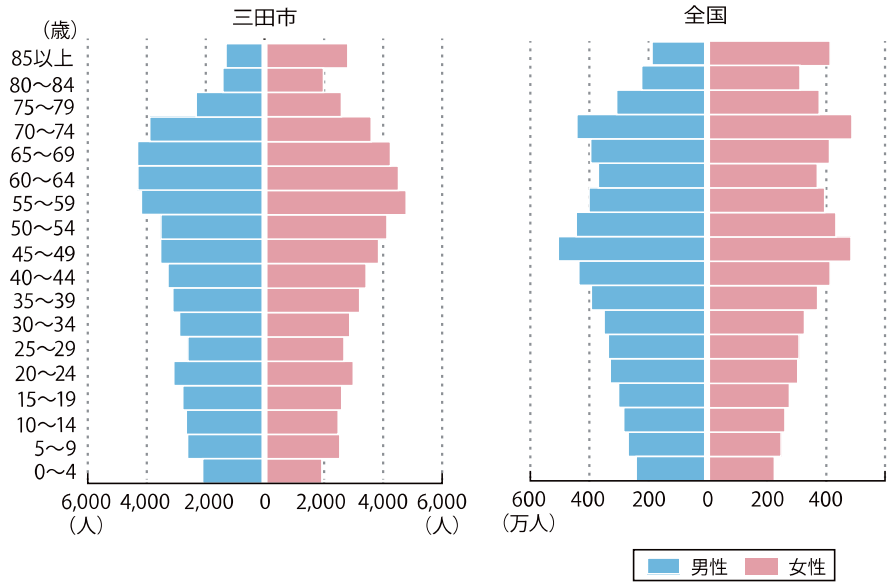
こうした少子高齢化の影響を受けた人口の減少傾向は、今後も続くことが予想されます。



## 人口構成、高齢化・少子化

三田は50歳から60歳代に厚みがあることが特徴です。主にニュータウンの入居の影響と考えられ、今後急速に高齢化が進行することが予測されます。また、三田市でも少子化の進行が見られます。

## 人口ピラミッド



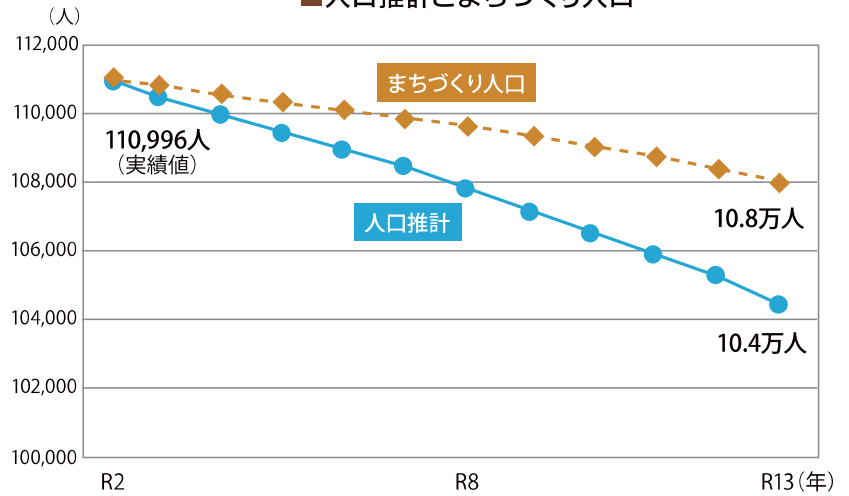
## 10年後に確保したい三田市の人口

少子化対策や移住・定住促進、まちの魅力づくり等、「人口減少にも負けないまちづくり」により、令和13年におけるまちの人口規模を10.8万人とするよう取り組みます。

## 地区別人口推計

地区名	令和2年実績	令和13年推計
三田地区	14,130人	13,678人
三輪地区	15,255人	14,105人
広野地区	5,909人	5,389人
小野地区	2,088人	1,834人
高平地区	3,010人	2,590人
藍地区	9,265人	8,341人
本庄地区	2,189人	1,905人
フラワータウン地区	20,759人	19,190人
ウッディタウン地区	35,441人	34,551人
カルチャータウン地区	2,950人	2,852人
合計	110,996人	104,435人

## 人口推計とまちづくり人口





## まちづくりの基本目標

「ひと」×「まち」×「さと」が織りなす未来都市 三田

三田の魅力は、「ひと」「まち」「さと」です。

例えば、「ひと」はさまざまな技術や経験をもつ人材や人づくりの環境、「まち」は良質な住宅や都市機能、まちならではのにぎわい、「さと」は生活に密着した里山、水辺等の自然環境や自然と共に暮らせる生活環境、ふるさととしての生活の匂い等がイメージされます。

こうした三田のいろんな魅力を、市民、事業者・団体等、市が、1枚の布を織りなすように一緒に力をあわせて取り組むことで生まれる新しい価値観やチカラを活かし、誰もが住み続けられるまちづくりを進めます。



「ひと」「まち」「さと」を活かしたまちづくり  
魅力を支えるまちづくりの推進  
デジタル技術を活かしたまちづくりの推進

## 目指すまちのイメージ

### 魅力がたくさんだ、三田

交通の便利さ、豊かな里山等、都市と農村が共生する三田の魅力あふれるイメージを表現しています。



総合計画に基づくまちづくりの方向性がより身近なものとなるよう、三田が目指す10年先のまちのイメージを、市民をはじめ多くの参加を得て投票で選びました。

## まちづくりの視点

SDGsが目指す理念をまちづくりに活かしていくため、次の3つの視点を大事にして、いつまでも住みたい・住み続けられる“さんだ”を創ります。



### 共生

◆一人ひとりの人権が尊重され、お互いの違いを認めあい、共に支え合う社会づくりを進めます

### 再生

◆「まち」と「さと」が隣り合い、心豊かに暮らし続けられるまちづくりを進めます

### 共創

◆いろんな立場の人が持っているチカラを出しあい、一緒にまちの課題を解決していきます

施策体系

10年後も「魅力がたくさんだ、三田」と感じられるまちづくりを6つの柱により進めます。

【基本目標】「ひと」×「まち」×「さと」が織りなす未来都市 三田

【目指すまちのイメージ】

魅力がたくさんだ、三田

【基本計画】

「ひと」のチカラを育み、活きるまち～輝く人づくり～

- ◆人権・共生のまちづくり
- ◆地域で支えるまちづくり
- ◆健康づくり
- ◆乳幼児期の育ち
- ◆地域ぐるみの子育て
- ◆学校教育の充実
- ◆若者が集うまち
- ◆いつまでも学び、活躍できるまちづくり

支えあい、安全安心に暮らせるまち～やすらぎづくり～

- ◆地域医療の安心
- ◆生活の安全安心・非常時の備え
- ◆子ども・子育ての安心
- ◆高齢者の安心
- ◆障害のある人の安心
- ◆心つながる暮らしの安心

“三田らしい”活力と交流のあるまち～にぎわいづくり～

- ◆商工業の振興
- ◆農業の振興
- ◆観光・交流・文化の振興

「まち」の基盤が整い、暮らしやすいまち～快適づくり～

- ◆まちの再生
- ◆良好な住まい
- ◆交通ネットワーク

「さと」の恵みを守り、活かすまち～うるおいづくり～

- ◆水の保全
- ◆里山・自然の保全
- ◆持続可能な環境づくり

まちづくりの進め方

- ◆協働・共創のまちづくり
- ◆行政経営

施策間連携等による横断的な取り組み

基本計画は、「まちづくりの視点」に掲げる3つの視点(共生、再生、共創)を念頭に、市民、事業者・団体等、市がそれぞれの強みを活かすとともに、1つの課題に対して多様な分野からのアプローチや複数の課題を同時に解決するよう横断的に施策を進めます。

## 「ひと」のチカラを育み、生きるまち～輝く人づくり～

地域における人と人との支え合いを基礎に、子どもたちの主体性を尊重しつつ、お互いを認め、尊重し、健康で自分らしくいきいきと輝き続けられるまちづくりを進めます。



施策名	特徴的な市の取組項目
人権・共生のまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様性を認め合い、包み支え合う共生社会（ソーシャル・インクルージョン）の推進</li> <li>・男女（だれも）が共に輝くまちづくりの推進</li> </ul>
地域で支えるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者や女性をはじめ多様な住民の参画による活力あふれる地域づくりの支援</li> <li>・持続可能な住民主体の地域づくりに向けた条例や交付金制度の整備</li> </ul>
健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康寿命延伸に向けた取り組み</li> <li>・市民が主役の健康づくり</li> <li>・食育の推進</li> </ul>
乳幼児期の育ち	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育サービスの充足と充実による子育て支援に対する満足度向上</li> <li>・生きる力の基礎を育む幼児期の教育・保育の推進による子どもの育ちの支援</li> </ul>
地域ぐるみの子育て	<ul style="list-style-type: none"> <li>・科学技術に親しみを感じる子、グローバルに活躍する気概をもつ子、チャレンジ精神旺盛な子の育成</li> <li>・地域における子どもの居場所づくり</li> </ul>
学校教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「確かな学力の育成」 ～子どもの可能性を拓く学びの実現～</li> <li>・「豊かな心の育成」 ～ふるさとを愛する心を育む～</li> <li>・学びを支える環境の整備 ～子どものより良い学びの環境づくり～</li> </ul>
若者が集うまち	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い世代に魅力ある「若者が集うまち」の形成（若者の定住推進）</li> <li>・住宅ストックを中心とした積極的な移住施策の展開（若者の移住推進）</li> </ul>
いつまでも学び、活躍できるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多世代に学びの機会を提供 ～学びの自己実現から社会貢献へ～</li> <li>・シニアの新たな楽しみの発見！ ～シニアの活躍支援～</li> <li>・スポーツで未来（あした）が変わる！ ～子どもに夢を！～</li> </ul>

## 支えあい、安全安心に暮らせるまち ～やすらぎづくり～

社会的孤立に対する支え合いや安全安心の確保等を通じて、日々の暮らしにやすらぎを感じるまちづくりを進めます。



施策名	特徴的な市の取組項目
地域医療の安心	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かかりつけ医の普及促進と健康医療相談窓口の適正な利用啓発</li> <li>・地域医療提供体制の確保</li> <li>・ハイメディック救急体制の確立と救命意識の高揚</li> </ul>
生活の安全安心・非常時への備え	<ul style="list-style-type: none"> <li>・犯罪のないまちの推進</li> <li>・共助力・公助力の強化</li> <li>・災害からの逃げ遅れゼロ</li> </ul>
子ども・子育ての安心	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三田版ネウボラの周知・充実（妊娠・出産から就学前までの切れ目のない支援）</li> <li>・特に支援が必要な子育て家庭へのアプローチ</li> </ul>
高齢者の安心	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症の人と家族を支える地域の仕組みづくり</li> <li>・介護サービスの充実と介護人材の確保</li> <li>・デジタル技術を活用した心豊かな生活の充実</li> </ul>
障害のある人の安心	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相互理解の推進と相談支援体制の充実</li> <li>・地域における包括的ケアの充実</li> <li>・誰もが自分らしく活躍できる共生社会の推進</li> </ul>
心つながる暮らしの安心	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ライフステージに応じて多様化・複合化する課題への対応</li> <li>・つながりをつくり一人にさせない孤独・孤立対策の総合的な推進</li> <li>・心つながるおせっかい文化の醸成</li> </ul>

## “三田らしい”活力と交流のあるまち ～にぎわいづくり～

商工業や農業、観光等の振興を通じて、三田で活躍し、交流する人を増やし、新たな三田の魅力づくりを進めるため、三田の魅力を活かした活力と交流を生むにぎわいのあるまちづくりを進めます。



施策名	特徴的な市の取組項目
商工業の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域イノベーションの創出</li> <li>・新たな産業拠点の整備促進</li> <li>・インキュベーション機能のネットワーク化</li> </ul>
農業の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなで支える三田の農業</li> <li>・新たなライフスタイルが実現できるまち三田</li> <li>・「農」への理解と農福連携の仕組みづくり</li> </ul>
観光・交流・文化の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力あるコンテンツづくり～おもちゃ箱の中はワクワク・ドキドキがいっぱい～</li> <li>・誰もが楽しむ三田の観光・文化～また来たくなるおもてなし～</li> </ul>



## 「まち」の基盤が整い、暮らしやすいまち～快適づくり～

地域特性に応じた土地利用や都市基盤の整備と、自然環境との調和を前提とした都市機能の確保により、住みやすいまちをつくるため、快適さが感じられるまちづくりを進めます。



施策名	特徴的な市の取組項目
まちの再生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三田駅前周辺エリアに人が集い賑わいにあふれる空間の創出</li> <li>・多世代がつながり未来へ歩む持続可能なニュータウンの再生</li> <li>・農村地域の活力と魅力を育むまちづくりの推進</li> </ul>
良好な住まい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然と共存した良好で快適な住環境の確保</li> <li>・自分らしくいきいきと暮らせる住まい方の実現</li> <li>・良質で環境にやさしい省エネ住宅の促進</li> </ul>
交通ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちの拠点をつなぐ公共交通ネットワークの充実</li> <li>・日常の暮らしに寄り添うコミュニティ交通の充実</li> <li>・次世代につながる新たな移動サービスの実現</li> </ul>



## 「さと」の恵みを守り、活かすまち ～うるおいづくり～

水と緑豊かな美しい生活環境を守るとともに、地球環境にやさしくうるおいのあるまちづくりを進めます。



施策名	特徴的な市の取組項目
水の保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水道水の安定供給</li> <li>・災害に負けない施設づくり</li> <li>・新たな技術の導入</li> </ul>
里山・自然の保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>・里山が息づくまちづくり</li> <li>・里山と生活の調和を図る住民の相互理解</li> <li>・山並みと調和し一体的な景観を形成する街路樹の適正管理</li> </ul>
持続可能な環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゼロカーボンシティへの挑戦</li> <li>・積極的な再生可能エネルギー計画の推進</li> <li>・(仮称)さんだ環境エネルギーセンターの整備</li> </ul>



## まちづくりの進め方

まちづくりの基本目標では、三田が誇る「ひと」、「まち」、「さと」の3つの魅力を“掛け合わせ(掛け算)”、1枚の布のように織りなすことで相乗効果を生み出そうとの思いを込め「掛け算」の概念を打ち出しています。これにより生まれる新たな価値観や活力によるまちづくりを進めます。

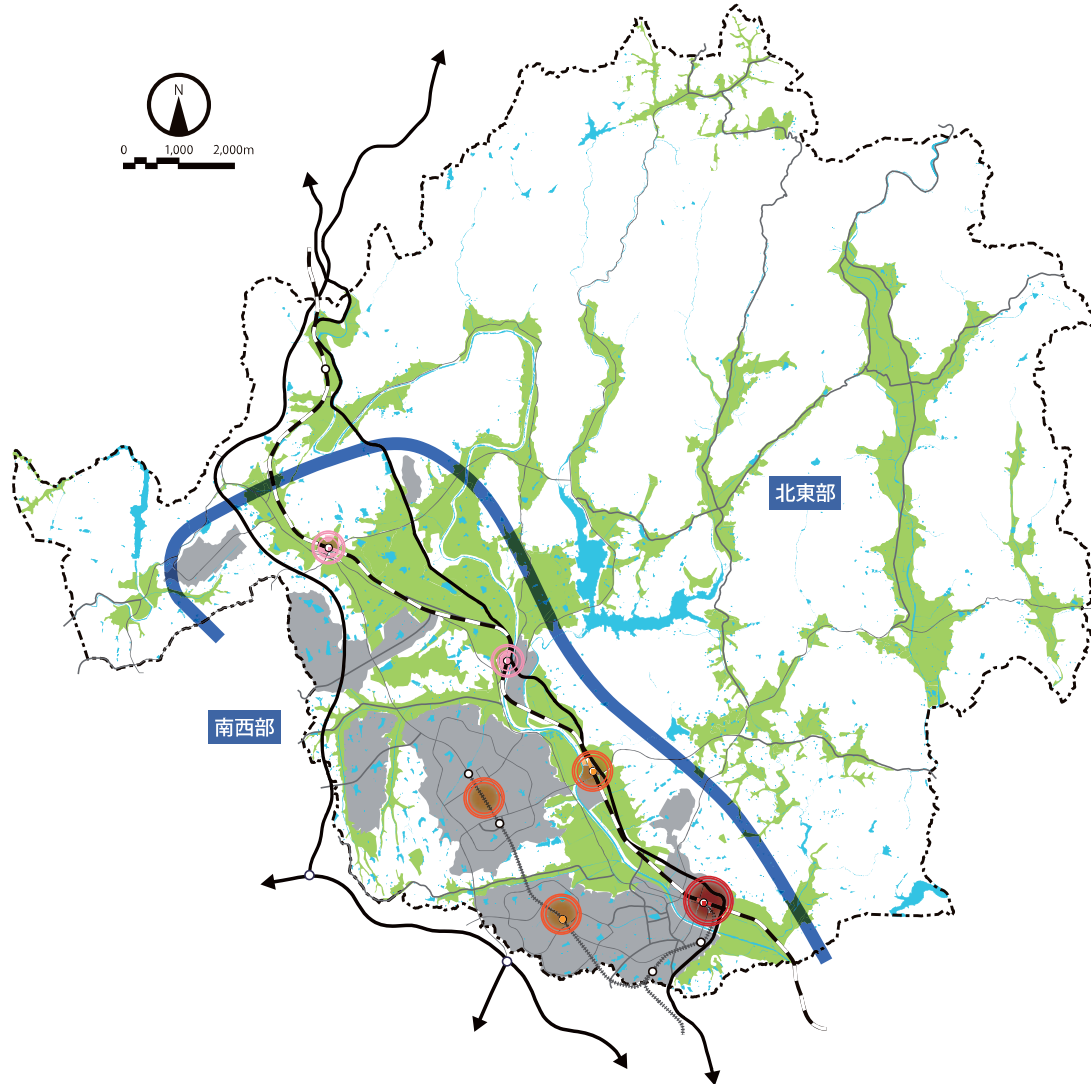
施策名	特徴的な市の取組項目
協働・共創のまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域人財の育成と、意欲ある共創の取り組みをチーム三田で支援する仕組みの構築</li> <li>・情報の積極的な発掘・提供と共有化の推進</li> </ul>
行政経営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダイバーシティ(多様性)とインクルージョン(包容力)により持続的に成長する人づくり・組織づくり</li> <li>・新たな価値を創造する公共施設マネジメントの推進</li> </ul>



## 土地利用の目標

三田は「まち」と「さと」が隣り合う、すぐれた住環境をもつまちを形成してきました。この魅力を10年先に引き継ぐため、次の3つを目標にまちづくりを進めます。

- ① 豊かな里山とひと・まちとの共生がなされること
- ② 市域全体が、活力にあふれ、安らぎを享受できること
- ③ これらを次世代に引き継いでいくこと



凡例										
	市域	農村集落	市街地	水面	広域連絡道路	道路	鉄道	中心都市核	都市核	地域核

### 【北東部】

- ・市街化調整区域における地域の实情や活性化に資する土地利用の柔軟な運用に取り組みます。
- ・すべての市民が共有する貴重な財産である里山と自然を保全します。
- ・農業生産の基盤となるまとまった優良農地等を適切に保全します。
- ・農林業や観光等地域資源を活用し、経済基盤の強化や持続可能で活力ある農村環境を整備します。

### 【南西部】

- ・三田駅前では、市街地再開発事業を推進し、土地の合理的利用を進めます。
- ・ニュータウン等の計画的市街地では、生活利便施設の適正な立地誘導や既存住宅等の有効活用を進めます。
- ・新三田駅周辺では、都市機能と居住機能が集積する市街地形成に向けた土地利用を図ります。
- ・高速道路網の結節点である立地特性を活かし、新たな産業拠点の形成に資する土地利用を進めます。

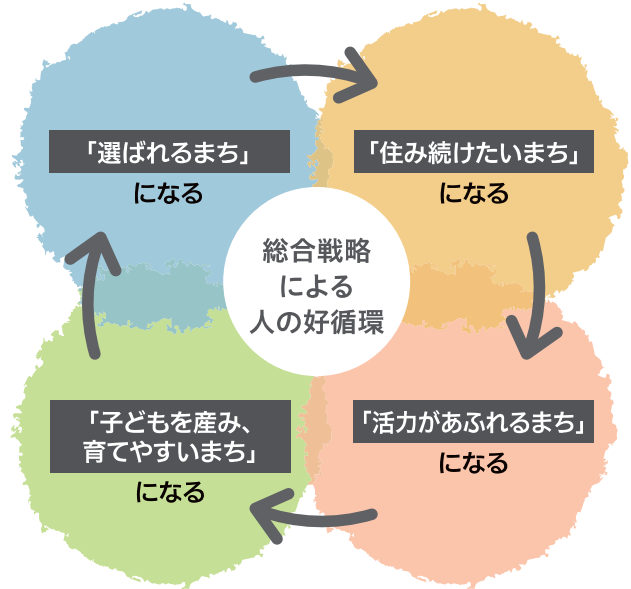
# 魅力を守り、「ひと」を支えます

人口が減るのは、さげられないかな…。  
でも、暮らしやすいまちにしたいね。



三田の魅力の1つである「ひと」にスポットをあて、まちの魅力づくりと三田の人口対策をセットにして戦略的に取り組もうとするのが三田版総合戦略です。

人口減少や少子高齢化が進む中でも、移住先として三田を選び、いつまでも住み続けられる取り組み、子どもを産み育てることを支える取り組み、まちの魅力をアップさせていく取り組みで元気なまちを創っていきます。



## 1 基本目標

### 「選ばれるまち」になる

- 方向性
- ① 三田の魅力を知り、体感する
  - ② 三田で住み、働く場を創出する

移住先の候補としてあげられ、選ばれるまちを目指します。

- 例えば 住宅流通等による積極的な移住促進  
みんなで支える農業活性化の取り組み など

## 2 基本目標

### 「住みたいまち」になる

- 方向性
- ① 人のつながり・結びつきを大切にする
  - ② 若者のまちとの関わりを応援する

人とのつながりを大切にする取り組みや「まち」や「さと」とのつながりづくりに取り組みます。

- 例えば 若い世代にとって魅力的なまちづくり  
社会からの孤立に対する対策 など

## 3 基本目標

### 「活力があふれるまち」になる

- 方向性
- ① 「いつまでも健康で、活躍できるまち」をつくる
  - ② 「通り過ぎるまち」から「立ち寄ってもらえるまち」になる

健康づくりと活動の場の確保、観光をはじめとしたまちの魅力づくりに取り組みます。

- 例えば ・健康寿命延伸のためのデジタルを活用したヘルスケア  
・誰もが楽しめる三田の観光・文化の活性化 など

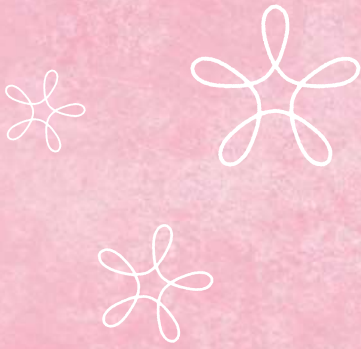
## 4 基本目標

### 「子どもを産み、育てやすいまち」になる

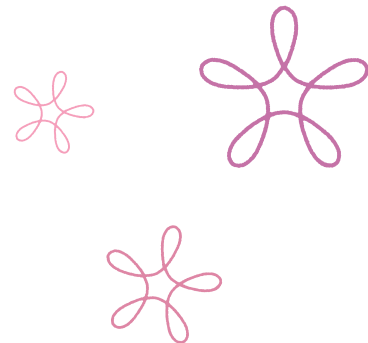
- 方向性
- ① 「子どもがいる暮らし」への思いを育てる
  - ② 「子どもがいる暮らし」への思いを支える

「子どもがいる暮らし」を人生の選択肢として選べる環境づくりを進めます。

- 例えば ・新しい働き方の推進や出産・子育てを支援する仕組みづくり  
・支援を必要とする子育て家庭への対応 など



～魅力がたくさんだ、三田～



三田市 総合政策部 政策調整室 政策課

〒669-1595 三田市三輪2-1-1

TEL 079-563-1111 FAX 079-563-1366

<https://www.city.sanda.lg.jp/>